

令和6年度(2024年度)滋賀県公立学校教員採用選考試験について

【日程】

第一次選考

(筆記試験) 令和5年6月25日(日) 13:30から17:00まで

(面接試験) 令和5年7月1日(土)または7月2日(日)

第二次選考 令和5年8月7日(月)から8月下旬までの間の指定する1日または2日間

最終合格発表 令和5年9月下旬

【変更点】

- (1) 【出願資格】 全校種・職種とも、昭和39年4月2日以降に生まれた者とする。
(採用時年齢を60歳まで拡大する。)
- (2) 【加 点】 以下に該当する希望者に加点を行う。
- ① [中学校教員] 2教科以上の中学校教員免許所有者または取得見込者
 - ② [高等学校教員] 特別支援学校免許所有者または取得見込者
 - ③ [高等学校教員] 国際バカロレアの教員資格所有者
 - ④ [全校種・職種] 公認心理師または臨床心理士の資格所有者
- (3) 【免 除】 [小・中・特・養・栄] 3年以上の勤務経験を有する現職教諭等について、一次選考に係る全試験を免除とする。
- (4) 【複数回実施】 [小・特] 現職教諭等を対象に、秋選考を実施する。

<(1)の理由>

過去3年間の出願状況(志願者数)

全校種・職種合計 R5年度 2,159名 R4年度 2,237名 R3年度 2,329名

→すべての校種・職種において、年々志願者数が減少している。



力量の高い人材を多く採用するために、志願者数を確保する。

<(2)①の理由>

臨時講師等の確保が困難な状況がみられる。



教員不足解消の手立てとする。

令和5年度採用選考試験中学校教員志願者における

2教科以上の免許所有者または取得見込者数 計33名

<(2)②の理由>

高等学校においても、支援を必要とする生徒が増加している現状がある。

▶ 特別支援教育にかかる専門性の高い教員を増加させる。

令和5年度採用選考試験高等学校教員志願者における
特別支援学校免許の所有者または取得見込者数 計14名

<(2)③の理由>

国際バカロレアの教員資格取得には時間等が必要であり、有資格者は即戦力として指導できる。

▶ 国際バカロレアのカリキュラムを指導できる教員を増加させる。

国際バカロレア実施校である虎姫高校では、令和5年度の採用試験の社会人特別選考により採用したネイティブの外国人英語教員を配置するなどして、一層の教育の充実を図っているところ。

<(2)④の理由>

様々な課題を抱える児童生徒等が増加傾向の中、学校における心理的な支援を充実させる必要性が高まっている。

▶ 児童生徒への心理的支援の充実を図る。

令和4年度県内公立学校正規教員で資格を有している者は、1名（小学校）である。

<(3)の理由>

現職教諭として3年間経験しているため、力量は十分に身につけている。

▶ 力量の高い人材をより多く採用したい。

現職教諭等の受験および合格状況

小・中・特・養・栄 過去3年間（R3年度採用～R5年度採用）の合計

受験者135名 一次選考合格者110名 二次選考合格者94名

<(4)の理由>

過去5年間、特に小学校教員、特別支援学校教員においては、採用内定辞退により、当初の採用予定数を下回っている状況がある。

▶ 辞退による正規教員不足解消の手立てとする。